

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成22年10月7日(2010.10.7)

【公表番号】特表2010-518420(P2010-518420A)  
 【公表日】平成22年5月27日(2010.5.27)  
 【年通号数】公開・登録公報2010-021  
 【出願番号】特願2009-547581(P2009-547581)  
 【国際特許分類】

G 0 3 H 1/22 (2006.01)

G 0 3 B 21/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 H 1/22

G 0 3 B 21/00 D

【手続補正書】  
 【提出日】平成22年8月17日(2010.8.17)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

ホログラフィック記憶媒体(6)上に記録されたホログラフ(7)を読み出すためのホログラフィック記憶システム(1)であって、

基準ビーム(3)の光路に沿って配置されたホログラフィック記憶媒体保持手段と、

前記光路に沿って配置された、コードパターン(15)を用いて基準ビーム(3)を符号化する空間光変調器(SLM)(4)と、

再構築されたホログラフ(7)の画像を検出する検出器(5)と、

検出された画像に対する基準ビーム(3)およびホログラフィック記憶媒体(6)の位置ずれを特定し、空間光変調器(4)を作動させて前記コードパターン(15)をシフト移動させるサーボ制御ユニット(14)とを備えることを特徴とするシステム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のシステムであって、

空間光変調器(4)はピクセルアレイタイプの光変調器であって、好適にはマイクロディスプレイ、液晶ディスプレイ、またはシリコンディスプレイ上の液晶であることを特徴とするシステム。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載のシステムであって、

ホログラフ(7)は、フーリエ変換ホログラフであることを特徴とするシステム。

【請求項 4】

ホログラフィック記憶媒体上に記録されたホログラフを読み出すための方法であって、

a) 空間光変調器(SLM)を用いて形成されたコードパターンを用いて基準ビームを符号化するステップと、

b) 再構築されたホログラフの画像を検出するステップと、

c) 検出された画像に対する基準ビームおよびホログラフィック記憶媒体の位置ずれを特定するステップと、

d) 少なくとも部分的に前記位置ずれに基づいて、空間光変調器(4)上の前記コードパターン(15)をシフト移動させるステップとを有することを特徴とする方法。